

## 書評

著者 共同通信生活報道部 著

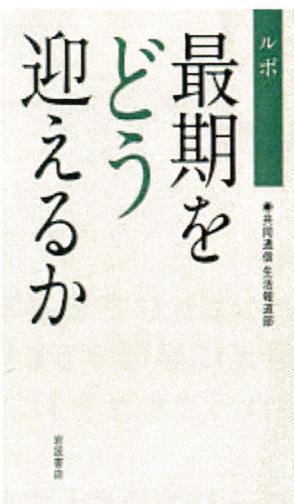
刊行日 2018/01/25

ISBN 9784000230698

Cコード 0036

体裁 四六・並製・カバー・144頁

定価 本体1,400円+税



新聞社へ記事を配信する共同通信の連載を書籍化したものです。「2020年半ば、日本は年間死者数が150万人を超す『多死社会』を迎える。高齢者は人生の最後をどう過ごすのか。家族はどのように看取りに臨むのか。」をテーマにまとめられた書籍です。

取材の現場は在宅医療の現場、施設、ホームホスピス、救命救急の現場など多岐にわたる。そして連載を貫くテーマは尊厳ある生と死。

ここに掲載された記事の一つ一つはわたしたちのこれまでの高齢者福祉の価値観はいのちの継続という価値観で考えていなかったか、本当に掘り下げなければいけない価値観は人生の最期をどのような形で迎えることが本人、家族がしあわせといえるものなのかだということを考えさせるのが取材者の意識にもとづいたものです。

丹念な取材を元にしあわせな最期を提供するために奮闘する方々のインタビューの一つ一つも示唆に富んでいます。

本書に登場する医師、石飛さんの言葉「いつの間にか医療は人間をモノ扱いし、命が長いほど意味があるとされるようになった。でも本来はそうじゃ無い。一回きりの人生をどう生きるかが大切なのだ人にはモノにはない『心』があるのだから。」



### 選挙には 郵便投票を利用しましょう



このおたよりが発行される頃には知事選挙は終わっていますが、利用者さんから「選挙に行きたい」という声を頂きました。

身体が不自由だと投票所に行くのは大変です。

身体障害者手帳を持つ方は郵便で投票が出来ます。条件は以下の通りです。

身体障害者手帳に両下肢、体幹、移動機能の障害の程度が1級又は2級である者として記載されている者。

身体障害者手帳に心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障害の程度が1級又は3級である者として記載されている者。身体障害者手帳に免疫、肝臓の障害の程度が1級から3級である者として記載されている者。

手帳の記載では該当するかどうかわからないときは、市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

なお、介護保険のホームヘルパーが投票所へ同行することも認められています。



有限会社 おとくに福祉研究所  
きょうと福祉倶楽部

〒617-0824  
長岡京市天神4丁目7-12 ハイツ東台101号  
TEL 075-958-2560  
FAX 075-957-2808  
E-mail kyoto-care@club.email.ne.jp

